

令和6年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	いしつか としゆき	
氏名	石塚 敏之	
所属・役職	元つくば市 企画部長 狭山市 情報政策官 オフィス 向山 (office KOUZAN) 代表	
活動拠点	全国の地方自治体（職員研修の講師として）	
略歴	<p>桜村採用、合併によりつくば市採用、茨城県総務部地方課派遣を経て平成 27 年 3 月つくば市を定年退職</p> <p>つくば市在職中の主な履歴等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つくば市人事課、職員研修所、文書課、総務課、財政課、市長公室、情報政策課長、広報公聴課長、つくば市東京事務所長、企画部長（CIO 補佐官） ・総務省 ICT まちづくり推進会議検討部会メンバー（平成 25 年～26 年） <p>退職後の職歴等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元筑波総研株式会社顧問（常勤） ・つくばコミュニティ放送株式会社（元）監査役 ・一般財団法人研究学園都市コミュニティケーブルサービス放送番組審議会委員 ・狭山市情報政策官 ・聖学院大学総合研究所研究員 	
地域情報化の専門分野・技術	基礎自治体の経営資源を念頭において、ステークホルダー（住民、議会、執行機関）を見極めながら、まちづくりのための情報化政策、戦略の構築、実施、そのための人材育成	
専門分野	<p>オープンデータ EBPM（エビデンスに基づく政策立案）計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体 DX 推進計画等） 人材（DX 推進のための機運の醸成） 人材（DX に関する知識習得・研修・育成） 人材（外部人材活用） 自治体システムの標準化・共通化 行政手続オンライン化 自治体セキュリティ デジタルデバイド対策 防災教育情報化／情報教育 働き方子育て テレワーク RPA 導入 農林水産業 個人情報保護 スマートシティ ICT 活用広報 その他</p>	
自治体向けメッセージ	進化から深化へと変貌するニーズやシーズを踏まえ、保有する経営資源を最大限活用し、ICT をツールとして魅力ある地域づくりを目指す皆さんのお手伝いをさせていただきます。	
関連サイト	<p>https://japan.cnet.com/article/35005563/ 産学官連携</p> <p>https://tech.nikkeibp.co.jp/dm/article/NEWS/20111025/199710/</p> <p>「デジタルヘルスセミナー in ITPro EXPO」</p> <p>http://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/ict_machidukuri/ 街づくり推進会議</p>	

地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「e-japan」から「u-japan」へと「世界最先端の IT 国家となる」取り組みの中で、自治体独自の電子入札、電子申請を活用した情報基盤構築、活用に情報政策課長として携わる。その間、「電子政府・電子自治体戦略会議」（2005 年 7 月）において、「先進自治体の情報化戦略を議論する」と題したパネルディスカッションに参加 2. 筑波大学、インテル、つくば市の三者で産学官連携による情報化政策を進めた。 3. 携帯電話、インターネット、GIS の複合的活用による安心・安全情報提供の実現 (LASDEC/情報化職員等表彰)
	これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト	<ol style="list-style-type: none"> 1. LASDEC 共同調査研究「日韓電子自治体比較調査研究会」 2. 産学官連携による「つくば 2015：つくばが変わる、日本を変える」プロジェクト 「健康つくば 21」健康づくりプログラム 3. つくば市自転車シェアリング導入検討調査